

八戸

ラグビー通して成長 「感謝の気持ち大切」

八戸大H.C.山下さん
柏崎小で特別授業

ラグビー・トップリーグ
のパナソニックやNECで
プレーし、現在は八戸学院
大ラグビー部でヘッドコー
チを務める山下祐史さん
(32)がこのほど、八戸市の

柏崎小(高野康一校長)を
訪れ、5年生に特別授業を
行った。山下さんは「夢を
かなえるためには、いろん
な人への感謝の気持ちが大
切」と語った。

日本体育協会など4団体
が、東日本大震災の被災地
支援で2011年から行っ
ている「スポーツこころの
プロジェクト」の一環。ア
スリートの経験から、子ど
もたちに自分の力や可能性
を感じてもらおうことなどを
目的としている。

山下さんは、日本一を目
指し練習に励んでいた関東
学院大の2年時、足首の大
けがで1年半プレーができ
ず、「練習や試合を見るのも
嫌になった」と苦い経験を
紹介。親やチームメートの
支えのおかげで立ち直って
けがも克服し、4年時に先
発出場した全国大学ラグビ

ー選手権で優勝を果たして
感謝の大切さを学んだと言
い、児童に「みんなも恥ず
かしがらず、どんどん『あ
りがとう』と言おう」と呼
び掛けた。

また、大学時代に撮った
という、日本代表・五郎丸
歩選手とのツーショット写
真を披露すると、児童から
は「すごい」と歓声が上が
った。

授業前には体育館で、ラ
グビーボールを使ったキャ
ッチボールなどで親睦を深
めた。木村空円君(11)は
「将来の夢は柔道か水泳の
オリンピック選手になつて
優勝すること。いろいろな
人への感謝を忘れず、練習
を頑張りたい」と語った。

(本田海輝)